

ココアと小麦粉で断層実験

準備

スライドのケースとふた（長さ11cm；カメラ屋さんに聞いてみよう）、小麦粉、純ココアの粉、テレホンカード、小さいスプーン、セロハンテープ、カッター

実験装置の作り方

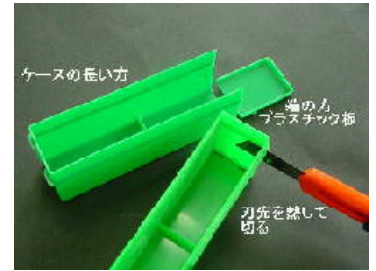
- 1 スライドのケースを端から約2mmの所で切りとる（火で熱したカッターナイフをケースにあてて切るとよい）。
- 2 切り取ったケースを長い方と、端の方（プラスチック板）に分けておく。

実験の方法

- 1 透明なスライドケースのふたの端に、プラスチック板を立てセロハンテープでとめる。
- 2 小麦粉を厚さ2～3mmになるようにスライドケースのふたに入れる。
 - * 切り取ったケースの長い方をぎゅっと押しこむ。
 - * テレホンカードやトランプなどで高さをそろえ、きれいな層をつくる。
- 3 ココアを小麦粉の層の上に方法2のようにして1～2mmになうようにのせる。さらに小麦粉、ココア、小麦粉とのせて5つの層をつくる。
- 4 プラスチック板のセロテープをそっとはずし、ふたの中心の方へ、ゆっくり動かす。

情報

できた断層を「逆断層」といいます。この実験は大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎の岡本義雄先生「小麦粉を用いた断層モデル」を参考にしています。



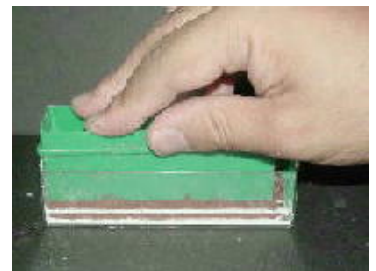
ケースを加工する



小麦粉を敷く



ココアを敷く



ぎゅっと押す

